



## 大阪府 東果大阪(株)

## 『果実、野菜を香港、シンガポールへ』

## 【主な品目】

果実(リンゴほか)、野菜(かんしょほか)

## 【主な輸出先国・地域】

香港、シンガポール

## 【輸出取組の概要】

- ◆ 子会社経由で国内輸出商社と取引し、香港、シンガポール、台湾、タイなどに輸出。
- ◆ 各国で販売促進フェアを開催。
- ◆ JAや生産者から現地バイヤーまで繋がりのある輸出への取組。

## 【輸出実績】(平成26年度より輸出開始)

|        | 輸出額(万円) | 輸出量(t) | 出荷時期 |
|--------|---------|--------|------|
| 平成29年度 | 33,006  | 939    | 通年   |
| 平成28年度 | 18,343  | 463    |      |
| 平成27年度 | 13,615  | 363    |      |

## 【効果があった取組】

現地のローカルスーパーから高級量販店までそれぞれのニーズに合わせた商品の提案をおこなうことにより輸出品目の増大に繋がった。

## 【取り組む際に生じた課題】

- ・ 各国に対するニーズの把握(産地・品種・価格・現地販売形態など)。
- ・ イチゴや桃、みかんなど品質劣化のクレーム。
- ・ 省くことができない物流コストの削減。
- ・ 国内生産者やJAと協力しての輸出戦略。

## 【生じた課題への対応】

- ・ 現地視察、JA担当者や生産者同行での販促、バイヤーとの意見交換会を実施。
- ・ イチゴや桃、みかんなどの鮮度保持、輸送実験の実施。
- ・ 市場でのパレタイズ、メーカーバンニングのノウハウを習得。

## 【対応の結果】

- ・ 現地バイヤーや購買客から意見を聞き、ニーズを把握できた。
- ・ 生産者の輸出に対する輸出への意欲向上に繋がった。
- ・ 一部で効果はみられたものの、実用までは至るものは少なかった。
- ・ 市場からのコンテナ出荷が定期化され輸出拡大に繋がった。
- ・ 果実中心の対応であったが野菜の動向を把握できた。

## 【今後の課題・展望】

- ・ 化粧箱やパック詰めなどオリジナルパッケージ提案に向けた検討と対策。
- ・ マレーシア、インドネシア、ベトナムへの販路拡大。
- ・ 輸送コスト削減への更なる取組を検討。

【活用した支援・施策】 平成28・29年度 国産農産物等市場構想推進事業

【ウェブサイト】 <https://www.toka-osaka.co.jp/>

【連絡先】 担当者名: 緑 隆平 TEL: 06-6756-1129



香港量販店での産地販促フェアの様子



香港バイヤーを招聘産地でイチゴの説明を受け商品提案をしている様子